

2020年10月8日

HSBC、アジアマネー誌の女性リーダー調査の3つのカテゴリー で首位を獲得

HSBCはアジアマネー誌が実施した女性リーダー調査の3つのカテゴリーで、アジア太平洋地域を拠点とする国際的な銀行の中で首位に輝きました。アジアマネー誌によると、HSBCが首位を獲得したのは以下の3つのカテゴリーです。

- アジア太平洋地域全体の従業員数に占める女性の比率（56.5%）
- 幹部職にある女性の比率（34.6%）
- 新卒採用者に占める女性の比率（62%）

この調査にはアジア太平洋地域の16市場で事業を展開する60以上の銀行が参加しました。調査結果はアジアマネー誌の別刷「金融業界で働く女性たち」に掲載されています。

HSBCはアジア太平洋地域と世界各地でジェンダーのバランスの是正を目指す様々な取り組みを行っています。例えば、HSBCの「リーダーシップ促進」および「女性リーダー躍進」プログラムは幹部職へ昇進するために必要なスキルを女性社員が身に付けるサポートをしています。

一方、ジェンダーの多様性に重点を置いた「バランス」従業員ネットワークには世界中に5万人以上の参加者がいますが、その大半はアジアを拠点としています。

「30%クラブ」は2020年までに企業の女性役員の比率を30%に高める目標を掲げており、HSBCは2018年にこの活動への参加を表明しました。2019年末時点で、HSBCの女性役員の比率は29.4%に達しています。

注記：

HSBCホールディングス plc

HSBCグループの持株会社であるHSBCホールディングス plcは英国・ロンドンに本部を置いています。HSBCグループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる64の国と地域でお客さまにサービスを提供し、2兆9,230億米ドル（2020年6月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上